
運命のヒト

H I N A N O

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

運命のヒト

【Nコード】

N2826J

【作者名】

H I N A N O

【あらすじ】

大好きな君と結ばれた。

君はアタシを選んでくれた…。

どんな壁も一緒に乗り越えてきたね。

これからもずっと一緒。

2人でいるこの時間が当たり前であってほしい。

君だけのアタシでいたい…。

けれど…だけれど…

怨み（前書き）

読者の皆様へ！

こんにちわ★

中学一年のH I N A N Oです。

小説読むのや小説を書くのが大好きで、色々な小説と出会ってきました。

小説には夢を見させてくれる魔法の力があり、また妄想力も高まり
…（笑）

私もこの小説を見てくださる読者の皆様にそんな思いを感じ取って
頂きたく、小説を書いてみる事にしました。

文章力もまだまだで表現や言葉の使い方もまだまだですが…
レビューなどで教えてくださりしてくれると嬉しいです。

では…皆様の心にこの小説いい印象が残ってくれますように★

怨み

桜舞う4月。

私は高校生になった。

親友の亜美^{アミ}と、制服に憧れ、受験を頑張った
一美並高等学校―

やっこの思いで入学式を迎え、今は、
太陽が照らし夏を迎えようとしている6月中旬。
長い休み時間に退屈そうな私たち。

『そろそろ出会いあってもいいと思わない？』

ポッキーを口にしながら机に膝を落とし浮かない顔の亜美。

『早々現れないよ』

私、結衣^{ユイ}もポッキーを食べながら亜美の顔を覗き込む。

『だよねえ…。合コン行こうかなっ』

『合コンなんてダメだよ！余計いい男見つからないよ！てか！また戻っちゃうの！？』

『戻るかも〜★いい男見つかるって♪真由と相談して立ててみるわ?。』

ようやく辞めたかと思った亜美の合コン。

どうやら復活しそう…

『結衣はいいよねえ…』

『え?何が?。』

『だって…メールでいい感じになってたっていう人。名前何て言うんだっけ?』

『^{リョウ}亮?』

『あ、そろそ!早くくっつけばいいのにい』

『でも…彼女いるから』

一瞬「ん?」と亜美の顔が言った。

『マジ…?』

『う…うん』

『何かゴメン。』

『だっ…大っじょぶだったよ!』

『ホントに？思いつ切り動揺して噛みまくってるし』

深刻そうな顔をしてたかと思うと今度は大きく笑い声を上げた。

『もう！結衣は結衣でちゃんと頑張るから！だから、亜美も合コンなんかには頼らないで一緒に頑張ろう！？』

『しょうがないなあ☆★』

ニヤついた顔で亜美は私のおでこをコツンと突いた。

バンツツツツ！！！！

あまりの突然な大きな物音に自然に体が縮こまる。

何…？

『結衣って誰だよ』

髪も乱暴に荒れて制服も荒れて…。

怒りに満ち溢れている女の人が私を捜している。

あまりの勢いに私は声も出ず硬直する。

『いねえのかよッ！！！！』

クラスの皆の視線が私に向いた…。
女の人と目が合う。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2826j/>

運命のヒト

2010年11月5日10時14分発行